

全港湾・鈴木誠一

(中央執行委員長)

平和を希求し、あらゆる軍事行動に反対しよう！



2月を迎えるが戦争は丸2年となってしまいました。また、10月には中東イスラエルハマスによるテロ犯罪の攻撃がなされ、イスラエルは報復としてテロ組織と認定したハマスを爆撃し、アシア情勢の報道もまた台湾有事の可能性や中国とアメリカによる攻撃の衝突などが報じられています。本年は戦後79年を迎え、先ず戦争で戦争を繰り返してはならないと反省し近代化された現代へ成熟してきました。人々の争いを皆無とすることは出来ないうえ、平和であっても戦争が無い、平和であっても暴力、武力による方法では問題が解決しないことは歴史が証明しています。すべての仲間組合員の皆さんとご家族が平和で普通に健やかに生活する一年となることを確信し、新年のあいさつとさせていただきます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

日港労連・竹内 一

(中央執行委員長)

『魅力ある港湾労働』確立以前に港湾の兵站基地化に若者は入ってこない！



我々港湾労働者は必要不可欠な労働者であることは論を俟たないことである。一方で、政府はあらゆることか有事の際の兵站基地整備のために「特定重要拠点空港・港湾」なるものを打ち上げ、現時点で北海道から沖縄までの19港に巨額の補給を選んだのです。この事態を受けて全国港湾・港連同盟は直ちに使用者団体並びに国交省に対して緊急的に申入れを行うと同時に今後の対策について内部審議を開始しています。我々港湾労働者は「団結と行動」しかありません。24港湾春闘をおして我々港湾労働者の底力をこの間違った政府をはじめ社会的に示し始める時が来たことを信じます。

大港労組・小嶋敏弘

(執行委員長)

24春闘勝利に向け、ともに立ち上がろう！



また、2023年10月にはパレスチナでのイスラム組織ハマースとイスラエルの紛争がおき民間人が犠牲になるなど多くの犠牲者が出ています。世界での紛争を見るとき、2024年の春闘勝利に向けて、我々全港湾は全国の仲間とともに立ち上がる必要があります。この運動を一日も早く実現させるためにも組合員各位を始めご家族のご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。



戦争放逐の9条を含み、主権在民を柱とする平和憲法を制定し、戦後復興を成し遂げ、高度経済成長などを経て国民が自由に普通に暮らせる環境を勝ち取りました。その間には深刻な公害問題などが発生しているのも事実ですが、克服する努力を続けています。

検数労連・石橋 寛

(中央執行委員長)

強い団結の後押しで、大幅賃上げ・春闘勝利！



新年あけましておめでとうございます。2024年、年頭にあたりご挨拶を申し上げます。すべての仲間組合員の皆さんとご家族が平和で普通に健やかに生活する一年となることを確信し、新年のあいさつとさせていただきます。本年もよろしくお祈り申し上げます。



各単組委員長 新年のあいさつ

全倉運・石田壮一

(中央執行委員長)

良い変化を掴みとるため、一致団結しよう！！



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様、ご家族の皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこと、お慶び申し上げます。昨年5月には発生以来私生活を一変させた新型コロナウイルス感染症が、類感を症扱いに移行し、

送事業者の事業基盤の安定、港湾労働者の生活安定のために、荷主・船会社への理解が今後さらに強く求められます。

こうした状況の中、23春闘協定促進に係る課題として昨年末に労使人員不足対策準備委員会を立ち上げ、港湾へ興味を抱いた若者が、港湾に興味を抱いても入らざる、現在の港湾での職場実態や労働環境を労使でこれまで以上に専門小委員会を細かく協議を行っていき考えます。また、職場では離職が増えていることが実態となっており、今後魅力ある港湾にしていくための第一歩となるよう取り組みを強化していく所存です。

また、日本国内では2年押しで大福賃上げ、労働条件確保の春闘勝利に向け頑張り国民の生活は苦しくなる張ってまいります。

検定労連・遠藤 一幸

(中央執行委員長)

若者にとって希望の持てる社会を！



新年あけましておめでとうございます。新年を迎えるたびに1年を振り返るが、「今年が良くなるように」と願う人は多いでしょう。最近悲惨な事件や事故だけでなく、感染症の被害や異常気象による災害等、聴くのもツライ話題には事欠きません。自衛・共助・公助の大切さは理解できますが、公助の役割を果たさない過度な競争がもたらすものは格差社会です。物価が高騰している中、容赦なく医療費負担が増え、一方年金が削減されています。また、自然発生的なものとは限りませんが、失政による物価も高く、新型コロナパンデミックや巨大災害だけでも、くいつめられた健康被害の拡大、助けられたことでも沢山の命が失われました。

初春を、お喜び申し上げます。

教員部員の抱負

今年(辰)は、11年です。十二支を組み合わせ、十二支の地名があり、唯一、空想上の動物で5番目にあたり、方位では東南東、時刻では午前8時頃にあり、干支としての表現は「龍」が正しく、「龍」は常用漢字で動物にとどめたので「龍」の漢字が割り当てられました。

龍の子で有名な歴史上の人物で坂本龍馬がいます。龍の字で有名な歴史上有名時代小説「龍馬がゆく」で、龍馬がゆくと、「龍」は旧字体、十二支を動物にとどめたので「龍」の漢字が割り当てられました。

辰は、陽気が動いて万物が振動するので、活力が旺盛になって草木も大きく成長し、形がどのうだた理に気を付け今年、やせませ。

【小島】今年、仕事もフルもベストを出そうと頑張ります。宜しくお願い致します。

【藤本】最近、立つのもおっくうになる体です。一念発起で少しやる努力をしたと思います。

